

兵庫県フロン回収・処理推進協議会 平成 21 年度第 2 回企画委員会

と き 平成 21 年 7 月 27 日 (月) 13:30 ~ 15:30

ところ 兵庫県民会館 11 階 1101 会議室

1 開会

2 議事

(1) 平成 21 年度通常総会の開催結果について

- ・事務局より内容説明
- ・各委員より特に意見等なし

(2) 平成 21 年度事業について

【普及啓発関係】

- ・事務局より内容説明
 - オゾン層保護・地球温暖化フェアの開催
 - 普及啓発用パンフレット等の作成・配布について
 - 広報誌トライアングルの発行について
 - 県及びその他の関係機関が実施する環境保全のための事業等への参画について
 - 協議会 HP のリニューアルについて

[主な意見・質疑等]

- ・協議会作成のクリアファイルについては、使用してもらえるので啓発効果がある。一方パンフレットについては、そこまで真剣に見てもらえるか疑問である。
- ・クリアファイルに啓発内容をもう少し盛り込んでどうか。
- ・情報の発信を HP で行う、あるいは HP を見れない人のために FAX や携帯電話でのサービスを考える、そしてそういった能動的に情報を入手する手段を簡潔に伝える。といったような工夫が必要なのではないか。

啓発及び情報発信の方法については、今後も検討していく。

クリアファイルについては、次回作成時に再度検討する。

パンフレットについては、状況によっては必要な場面もあるので作成するが、配布方法等について工夫していく。

- ・ HP のリニューアルについて、最新の規格に適応させるということであるが、本協議会の HP を見るような人たちが必ずしも最新のパソコンを持っているとは限らない。逆に、そうすることによって、見づらくなる場合もあるかもしれない。また、人によっては、パソコンではなく、携帯電話から情報収集をしている場合もあるので、HP のリニューアルを考えるのであれば、そういったことも含めて検討してみてはどうか。

上記のような内容を考慮し、検討していく。

- ・今年度については、公益信託地球環境保全フロン対策基金助成金により実施していくものが多いが、この助成金は継続的に受けることができるのか。受けれる年とそうでない年があれば、事業内容に差が生じるのではないか。

助成事業自体は継続しているが、本協議会が常に助成を受けれるとは限らない。また、助成を受けることができるのは主に新たに立ち上げる事業等についてであり、継続的な事業については自己資金でというスタンスであるため、協議会の運営費として当て込むことはできない。そういったことから、今回についても、助成は活用するが、それにより事業が拡張し、次年度以降に弊害が出ることをないように注意して計画を立てている。

【会員支援関係】

・事務局より内容説明

フロン回収・処理技術講習会等の開催について

フロン回収行程管理票配付（無償）事業の実施について

[主な意見・質疑等]

- ・テキストに使用しようとしているフロン回収推進協議会(INFREP)作成のフロン回収のハンドブックについては、非常に有益な情報が掲載されていると思う。このような内容をHP等で発信してはどうか。例えば、現場で携帯電話からHPを開いて必要な部分を情報収集できるような形を作るなど。著作権等に問題はあるのか。

当該ハンドブックについては、INFREP が経済産業省の委託事業として作成しており、基本的に無償で配布されているほか、INFREP のHPに全文掲載されている。著作権上の問題もないとINPEP に確認している。なお、携帯電話からの情報発信については、別途検討する。

3 その他

特になし

4 閉会